

- ・インフルエンザの、都の定点当たり報告数が22.83と**注意報レベル**が続いています。
- ・感染性胃腸炎は、例年冬の時期に集団感染が多数報告されており、注意が必要です。
- ・新型コロナウイルス感染症の都の定点当たり報告数は、9.37で先週より減少していますが、今後の動向に注意が必要です。

全数報告対象疾患

■(五類)梅毒 1件

- ・(40代女性)病型は早期Ⅰ期、推定感染地は国内、感染経路は異性間性的接触

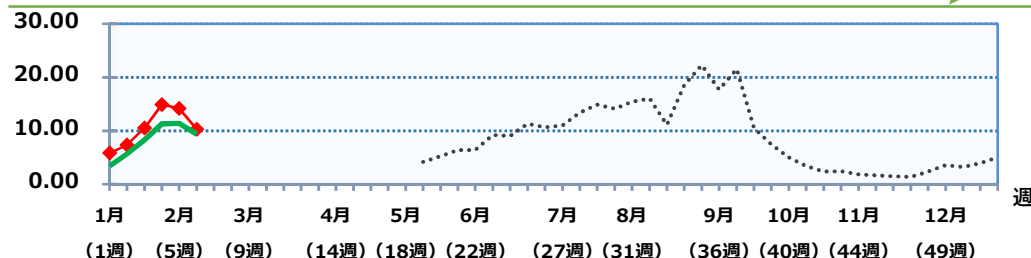
定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
—◆— 2024北区
—■— 2024東京都

新型コロナウイルス感染症

	前週 1/29～2/4	【最新】 2/5～2/11	傾向
北区	14.18	10.27	↓
東京都	11.38	9.37	↓



Topics

適切な嘔吐物処理について

ノロウイルスなどに感染した場合、便や嘔吐物1gあたり100万から10億個もの大量のウイルスを排出します。ノロウイルスは100個以下という少量で感染、腸管内で増殖し、1～2日で発症（下痢、嘔吐など）します。ノロウイルスは感染性が非常に高く、学校や施設などで集団感染が多数報告されています。下痢や嘔吐の処理を行う際に、**自身が感染しないことと、周りにウイルスを広げないことが大切です。**

<おもな感染経路>

- 【接触感染、飛沫感染】感染した人の便や嘔吐物を処理した後・手指などについたウイルスを口から取り込む、嘔吐物が飛散・乾燥してウイルスが舞い上がり、口から吸い込む
- 【経口感染】ウイルスに感染した人が調理した食品やウイルスで汚染された食品（二枚貝）などを摂取

<適切な嘔吐物処理のポイント>

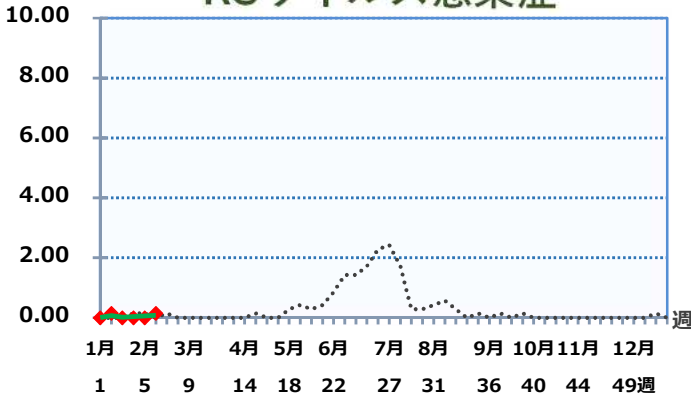
- ・換気を充分に行い、嘔吐物の周りから人を遠ざけましょう。
- ・嘔吐物処理をする時は、**マスク、防護服（エプロン、ガウンなど）、手袋**を着用しましょう。嘔吐物が付着した手袋、ガウンが手や床や物に触れないよう注意しましょう。
- ・嘔吐物をしっかり拭き取った後に床の消毒を行いましょう
- ・消毒には**0.1%次亜塩素酸ナトリウム消毒液**を使用しましょう。ノロウイルスにアルコールは効果がありません。次亜塩素酸ナトリウムを使用しない場合は**85℃以上1分以上の加熱消毒**が必要です。
- ・下痢や嘔吐物処理の後には、**流水と石けん**で手洗いをしっかり行いましょう。
- ・症状がおさまっても1か月くらいは便の中にウイルスが排出されると言われているので、おむつ交換や便の処理後は感染対策を続けてください。***次亜塩素酸ナトリウムは漂白作用があるので使用時は手袋着用を！**

定点把握対象疾患

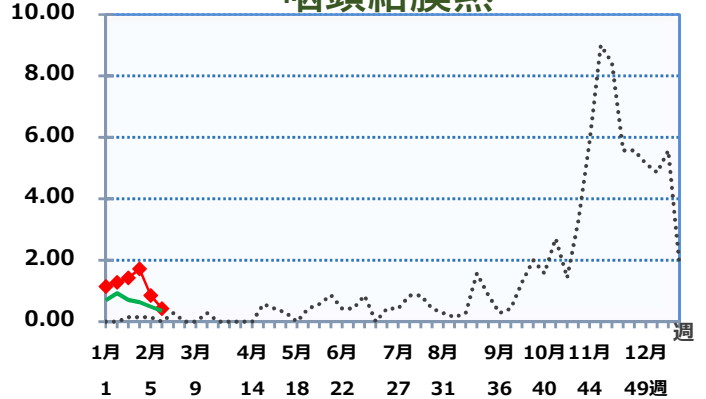
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
 ◆ 2024北区
 — 2024東京都

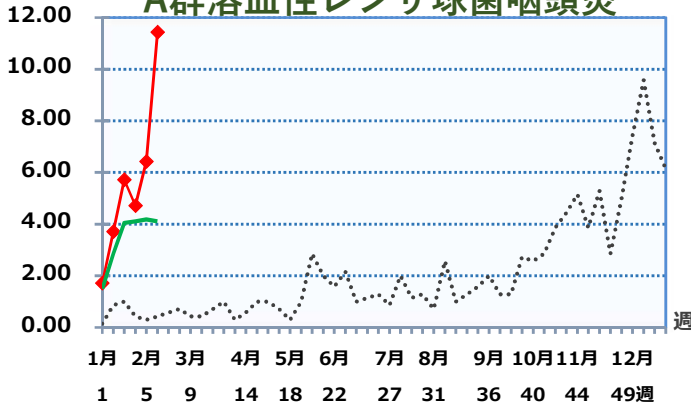
RSウイルス感染症



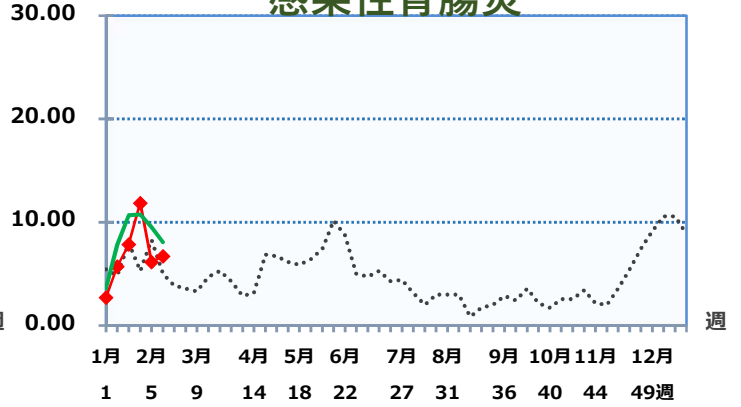
咽頭結膜熱



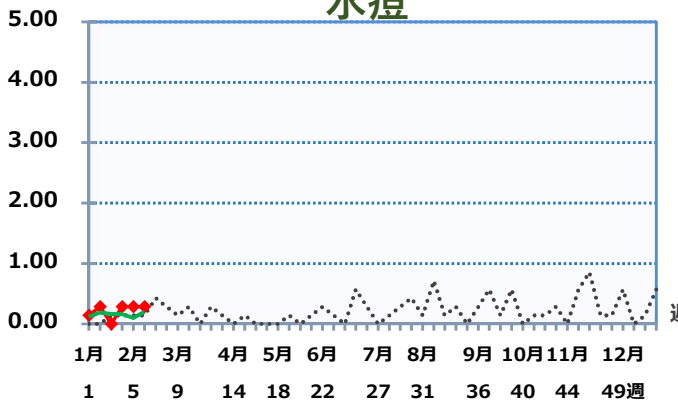
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎



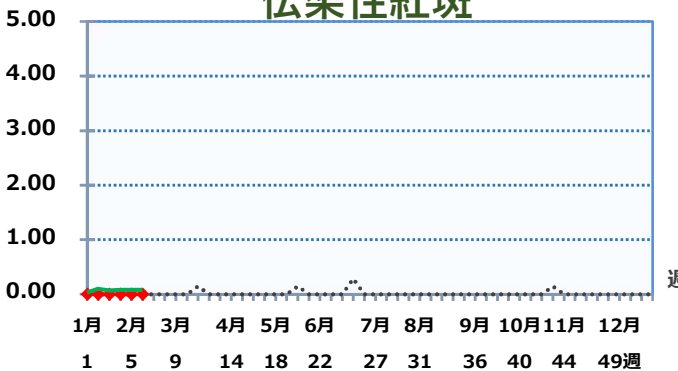
水痘



手足口病



伝染性紅斑



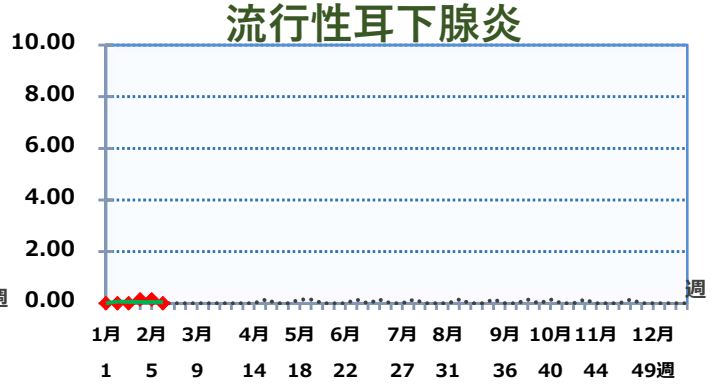
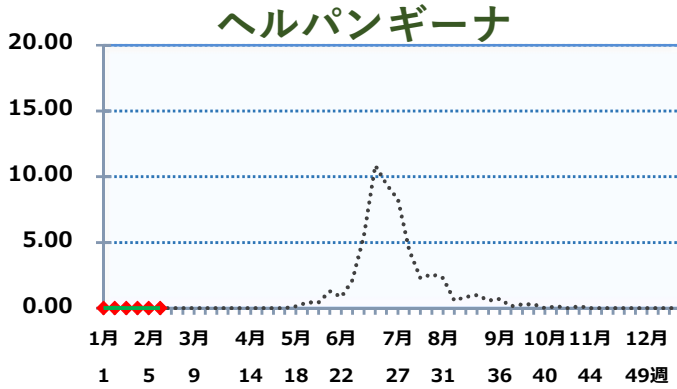
突発性発しん



定点把握対象疾患

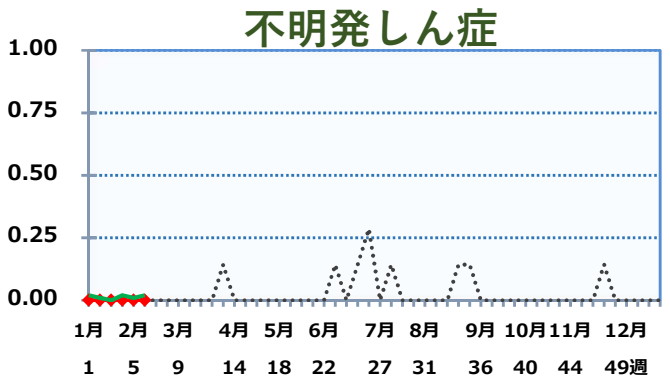
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2023北区
◆ 2024北区
— 2024東京都



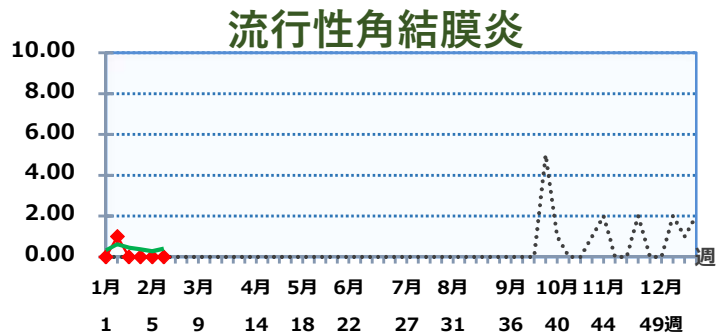
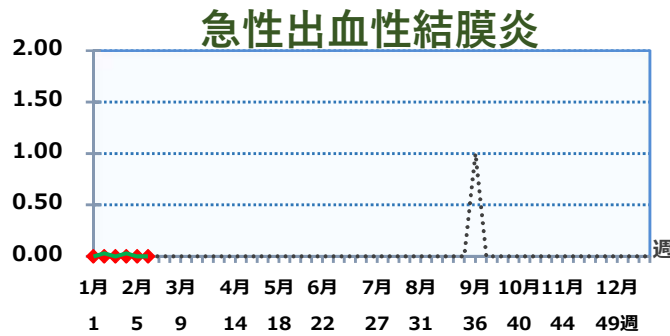
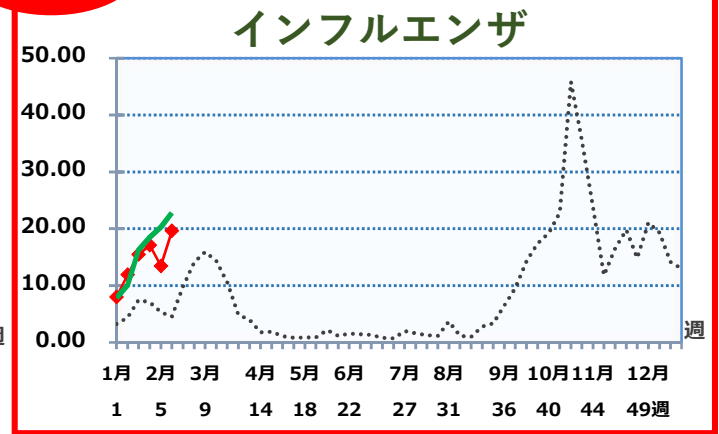
川崎病

北区：定点医療機関当たり患者報告数：0.00
東京都：定点医療機関当たり患者報告数：0.01



注意

注意報レベルが続いており、注意が必要です。



性感染症 (2023年1月分まで)

※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2024年2月分は2024年第11週号にて掲載予定です。

